

第49回

# 日本口腔科学会中部地方部会

The 49<sup>th</sup> Chubu District sectional meeting of  
The Japanese Stomatological Society

プログラム・抄録集

期 日：平成18年(2006年)10月21日(土)

会 場：名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）  
名古屋市千種区吹上2-6-3

# 第49回 日本口腔科学会中部地方部会

The 49<sup>th</sup> Chubu District sectional meeting of  
The Japanese Stomatological Society

会長：水谷 英樹

藤田保健衛生大学医学部歯科口腔外科 教授

期日：平成18年(2006年)10月21日(土)

会場：名古屋市中小企業振興会館 (吹上ホール)  
名古屋市千種区吹上2-6-3

第49回日本口腔科学会中部地方部会事務局

藤田保健衛生大学 医学部 歯科口腔外科内

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98

Phone: 0562-93-2209(直通) Fax:0562-93-6038

E-mail: 49jsscyyu@fujita-hu.ac.jp

# ご 挨拶

第49回日本口腔科学会中部地方部会  
会長 水谷 英樹

この度、第49回日本口腔科学会中部地方部会を開催させていただきますことを光栄に存じ、ご挨拶申し上げます。また、併せて本会についてご案内させていただきます。

平成18年度からは歯科医師臨床研修制度が発足しました。これまでは本人の意思と個々の施設である程度独自の理念で行われてきた研修を、これからは義務化し共通の趣旨のもと国が管理して行うこととなったわけです。研修医としてはいかにいい条件で勉強ができるか、研修施設としてはいかにいい研修医を見つけ教育し次世代に繋げられるか、というシステムができあがったわけです。歯科医師臨床研修の主な趣旨は「基本的・総合的診療能力を身につけること」「地域保健・医療の実施」「病診連携の理解と実践」「診療所における医療安全管理の理解」「より多くの症例の経験と実践」ですが、新卒の歯科臨床医がある期間を一定以上の組織に属し、組織の一員として勤務することにも意義があると感じます。個人的な繋がりや経験、伝承といったことで歯科医療を学ぶ若手歯科医ではなく、組織全体ひいては医療全体をみることのできる歯科医を育成できるのではないかと期待されます。

学会は情報提供、意見交換、教育の場だけでなく、各施設の診断能力や治療技術を知るうえで重要な場を提供してきたと思われます。そして、施設によって診断や治療に関する考え方が異なっているのも事実です。このことは研修制度の義務化で多くの若者が学ぶ基本的な能力に差異が生じることとなりあまり好ましいとは言えません。そこで、これまで以上に各研修施設間の診療能力の標準化が重要になると思われます。

私どもはこの学会を開催させていただくにあたり何かこの研修制度元年にふさわしい企画をと考え、歯科医療に関する基本的な事項を10数項目挙げ、評議員の先生方にアンケートをとらせていただき、3項目をミニレクチャーとして採り上げました。「全身と関連する口腔粘膜疾患の診断と治療」、「抗菌薬の使い方」、「デンタルインプラントの適応と術式」です。

また、医療の安全と安心が叫ばれるなか、やはり臨床経験の豊富さは重要です。そこで、ランチョンセミナーとして各分野でご活躍の臨床経験豊富な先生方にビデオ講演をしていただくことを企画しました。「顎矯正手術の勘所」、「浅側頭動脈よりの超選択的動注法を用いた連日同時放射線化学療法」、「口蓋裂の集学的治療」の3テーマです。

最後に本地方部会開催にあたり、ご援助、ご協力頂きました関係各位に厚く御礼申し上げます。

# 日本口腔科学会中部地方部会開催地一覧

| 回  | 学会名    | 期 日           | 担当大学      | 会 長   | 会 場                 | 開催地     |
|----|--------|---------------|-----------|-------|---------------------|---------|
| 1  | 東海地方部会 | 1958.10.30    | 名古屋大学     | 高木 芳雄 | 名古屋大学医学部講堂          | 名古屋市    |
| 2  | 〃      | 1959.10. 4    | 三重県立大学    | 田島 時博 | 三重県立大学講堂            | 津市      |
| 3  | 〃      | 1960.12.18    | 名古屋大学     | 高木 芳雄 | 名古屋大学講堂             | 名古屋市    |
| 4  | 〃      | 1961.12.10    | 愛知学院大学    | 増田 種男 | 愛知学院大学歯学部講堂         | 名古屋市    |
| 5  | 〃      | 1962. 7.15    | 岐阜医科大学    | 茂田 貫一 | 岐阜医科大学基礎医学講堂        | 岐阜市     |
| 6  | 〃      | 1963. 7. 7    | 三重県立大学    | 田島 時博 | 三重県立大学医学部付属病院講堂     | 津市      |
| 7  | 〃      | 1964. 7.19    | 名古屋市立大学   | 井上 靖彦 | 名古屋市立大学医学部基礎第一講堂    | 名古屋市    |
| 8  | 〃      | 1965.11. 7    | 名古屋大学     | 松田 進  | 名古屋大学医学部第一講堂        | 名古屋市    |
| 9  | 〃      | 1966.11.20    | 岐阜大学      | 茂田 貫一 | 岐阜大学医学部講堂           | 岐阜市     |
| 10 | 〃      | 1967.11. 5    | 名古屋市立大学   | 井上 靖彦 | 名古屋市立大学             | 名古屋市    |
| 11 | 〃      | 1968.11.10    | 名古屋大学     | 岡 進   | 名古屋商工会議所            | 名古屋市    |
| 12 | 中部地方部会 | 1969.11.23    | 金沢大学      | 岡 伸光  | 金沢大学医学部十全講堂         | 金沢市     |
| 13 | 中部地方会  | 1970/9/12,13  | 信州大学      | 小谷 朗  | 松本市厚生文化会館ホール        | 松本市     |
| 14 | 〃      | 1971.11.28    | 愛知学院大学    | 河合 幹  | 愛知学院大学歯学部第6講堂       | 名古屋市    |
| 15 | 〃      | 1972.10.29    | 岐阜歯科大学    | 森 昌彦  | 岐阜歯科大学大講義室          | 岐阜市     |
| 16 | 〃      | 1973.11.18    | 松本歯科大学    | 千野 武廣 | 松本歯科大学講堂            | 長野県塩尻市  |
| 17 | 〃      | 1974.11.10    | 名古屋保健衛生大学 | 河合 男  | 名古屋保健衛生大学講堂         | 愛知県豊明市  |
| 18 | 〃      | 1975.10.19    | 三重大学      | 田島 時博 | 三重大学臨床講義棟           | 津市      |
| 19 | 〃      | 1976.11.28    | 愛知学院大学    | 永井 巖  | 愛知学院大学歯学部講堂         | 名古屋市    |
| 20 | 〃      | 1977.11.20    | 岐阜大学      | 岡 伸光  | 岐阜大学医学部講堂           | 岐阜市     |
| 21 | 〃      | 1978.11.19    | 金沢大学      | 玉井 健三 | 金沢大学医学部十全講堂         | 金沢市     |
| 22 | 〃      | 1979.11.16    | 三重大学      | 村田 睦男 | 三重県教育文化会館           | 津市      |
| 23 | 〃      | 1980.11.23    | 浜松医科大学    | 茂木 克俊 | 浜松医科大学講義実習棟         | 浜松市     |
| 24 | 〃      | 1981.11.15    | 松本歯科大学    | 待田 順治 | 松本歯科大学講堂            | 長野県塩尻市  |
| 25 | 〃      | 1982/10/23,24 | 岐阜歯科大学    | 柴田 寛一 | 岐阜歯科大学10周年記念会館      | 岐阜県穂積町  |
| 26 | 〃      | 1983.11.19    | 愛知学院大学    | 深谷 昌彦 | 愛知県歯科医師会館           | 名古屋市    |
| 27 | 〃      | 1984.11.11    | 藤田保健衛生大学  | 日比 五郎 | 藤田学園オーデトリウム         | 愛知県豊明市  |
| 28 | 〃      | 1985.10.26    | 富山医科薬科大学  | 古田 勲  | 富山医科薬科大学付属病院第1臨床講義室 | 富山市     |
| 29 | 〃      | 1986.10.25    | 松本歯科大学    | 徳植 進  | 松本歯科大学講堂            | 長野県塩尻市  |
| 30 | 〃      | 1987.10.24    | 名古屋大学     | 金田 敏郎 | 今池ガスビルホール           | 名古屋市    |
| 31 | 〃      | 1988.10.22    | 愛知学院大学    | 亀山洋一郎 | 愛知学院大学歯学部楠元学舎       | 名古屋市    |
| 32 | 〃      | 1989.11.18    | 松本歯科大学    | 山岡 稔  | 松本市音楽文化ホール          | 松本市     |
| 33 | 中部地方部会 | 1990.11.11    | 名古屋市立大学   | 神野 卓三 | 名古屋市立大学病院大ホール       | 名古屋市    |
| 34 | 〃      | 1991.11.17    | 金沢大学      | 山本 悦秀 | 金沢大学医学部十全講堂         | 金沢市     |
| 35 | 〃      | 1992.10.17    | 浜松医科大学    | 橋本 賢二 | 浜松医科大学医学部臨床講堂       | 浜松市     |
| 36 | 〃      | 1993. 9.25    | 三重大学      | 田川 俊郎 | 三重大学臨床講義棟           | 津市      |
| 37 | 〃      | 1994.10. 1    | 福井医科大学    | 石井 保雄 | 福井商工会議所             | 福井市     |
| 38 | 〃      | 1995.11.11    | 朝日大学      | 兼松 宣武 | 朝日大学6号館             | 岐阜県穂積町  |
| 39 | 〃      | 1996.10.19    | 愛知医科大学    | 山田 史郎 | 愛知医科大学C棟・専門棟        | 愛知県長久手町 |
| 40 | 〃      | 1997. 9.20    | 信州大学      | 小谷 朗  | 長野県松本文化会館           | 松本市     |
| 41 | 〃      | 1998.11. 7    | 金沢医科大学    | 瀬上 夏樹 | 石川県教育会館             | 金沢市     |
| 42 | 〃      | 1999. 9.18    | 岐阜大学      | 立松 憲親 | 長良川国際会議場            | 岐阜市     |
| 43 | 〃      | 2000.11.11    | 名古屋大学     | 上田 実  | 名古屋国際会議場            | 名古屋市    |
| 44 | 〃      | 2001. 9.29    | 朝日大学      | 高井 良招 | 朝日大学1号館             | 岐阜県穂積町  |
| 45 | 〃      | 2002. 9.28    | 福井医科大学    | 佐野 和生 | 福井県自治会館             | 福井市     |
| 46 | 〃      | 2003. 9.20    | 愛知学院大学    | 有地榮一郎 | 愛知学院大学歯学部楠元学舎       | 名古屋市    |
| 47 | 〃      | 2004.10. 2    | 名古屋市立大学   | 横井 基夫 | 名古屋市立大学医学部研究棟       | 名古屋市    |
| 48 | 〃      | 2005.10. 1    | 岐阜大学      | 柴田 敏之 | 岐阜大学医学部本館           | 岐阜市     |
| 49 | 〃      | 2006.10.21    | 藤田保健衛生大学  | 水谷 英樹 | 名古屋市中小企業振興会館        | 名古屋市    |
| 50 | 〃      |               | 松本歯科大学    | 塩島 勝  |                     |         |



# 日本口腔科学会中部地方部会 評議員名簿

(五十音順、敬称略)

| 氏 名    | 所 属                                            |
|--------|------------------------------------------------|
| 有地 榮一郎 | 愛知学院大学歯学部歯科放射線学講座                              |
| 上田 実   | 名古屋大学大学院医学研究科頭頸部感覚器外科学講座                       |
| 兼松 宣武  | 朝日大学歯学部口腔病態医療学講座口腔外科学分野                        |
| 亀山 洋一郎 | 愛知学院大学歯学部病理学講座                                 |
| 倉科 憲治  | 信州大学医学部歯科口腔外科学教室                               |
| 栗田 賢一  | 愛知学院大学歯学部口腔外科学第一講座                             |
| 佐野 和生  | 福井大学医学部医学科感覚運動医学講座歯科口腔外科学領域                    |
| 塩島 勝   | 松本歯科大学歯科放射線学講座                                 |
| 柴田 敏之  | 岐阜大学大学院医学研究科口腔病態学分野                            |
| 下郷 和雄  | 愛知学院大学歯学部口腔外科学第二講座                             |
| 瀬上 夏樹  | 金沢医科大学顎口腔機能病態学講座                               |
| 高井 良招  | 朝日大学歯学部口腔病態医療学講座口腔外科学分野                        |
| 田川 俊郎  | 三重大学医学部口腔外科学講座                                 |
| 竹内 宏   | 朝日大学歯学部口腔病態医療学講座口腔病理学分野                        |
| 田中 貴信  | 愛知学院大学歯学部補綴学第一講座                               |
| 橋本 賢二  | 浜松医科大学医学部歯科口腔外科学講座                             |
| 花村 肇   | 愛知学院大学歯学部解剖学第二講座                               |
| 藤下 昌巳  | 朝日大学歯学部口腔病態医療学講座歯科放射線学分野                       |
| 古澤 清文  | 松本歯科大学口腔顎顔面外科学講座                               |
| 古田 勲   | 富山大学医学部歯科口腔外科学講座                               |
| 水谷 英樹  | 藤田保健衛生大学歯科口腔外科                                 |
| 山岡 稔   | 松本歯科大学口腔顎顔面外科学講座                               |
| 山田 史郎  | 愛知医科大学付属病院歯科口腔外科                               |
| 山本 悦秀  | 金沢大学大学院医学系研究科がん医科学専攻<br>がん細胞学講座細胞浸潤学分野(歯科口腔外科) |
| 横井 基夫  | 名古屋市立大学病院歯科口腔外科                                |

# お知らせ

## 1. 参加される皆様へ

- 1) 受付開始時間は午前 9 時の予定です。
- 2) 総合受付で会費4,000円を納入し、参加証を受取り記名して下さい。会場内では参加証の着用をお願い致します。
- 3) 本学会は、日本歯科医師会生涯研修事業認定研修会に該当します。日歯生涯研修カードをご利用の方は、受付の所定の箱にお入れ下さい。

## 2. 演者の皆様へ

- 1) 演者および共同演者の方は、いずれも本学会会員であることが必要です。未入会の方は下記へお申し込み下さい。  
＜学会入会手続き先＞ 〒135-0033 東京都江東区深川2-4-11  
一ツ橋印刷(株)学会事務センター  
日本口腔科学会事務局（電話番号：03-5620-1953）
- 2) 一般演題での口演時間は 6 分間、セミナーでの口演時間は 8 分間、質疑はともに 2 分間です。座長の指示に従い、時間を厳守して下さい。
- 3) 次演者の方は次演者席でお待ち下さい。
- 4) 質疑、追加が少ない場合は順次繰り上げて口演頂きますので、予定時間の15分前には会場にお入り下さい。

## ＜発表について＞

発表は PowerPoint を使用したコンピューターと液晶プロジェクターによる発表に限らせていただきます。PowerPoint の投影枚数に制限は設けませんが、1題当たりの総記録容量は20MB以下にしてください。動画は使用できません。PowerPoint で作成した映像資料を CD に記録して、9月30日(土)迄に中部地方部会事務局宛に送付して下さい。

## ＜後抄録について＞

演者は受付時に学会誌掲載用後抄録を必ずご提出下さい。用紙は B5版を用い、1 頁目を表紙とし、演題番号、演題、所属、発表者氏名(演者に○印)を書き、2頁目を抄録とし、1 枚につき20字×20字(400字)として、400字(1 枚)以内でワープロ打ちにて記載して下さい。

### 3. 質疑・討論

- 1) ご発言は座長の許可を得て、所定の場所で、所属、氏名を述べてからお願いします。
- 2) 一般演題の追加、質疑、討論の時間は2分間です。

### 4. 座長の先生方へ

- 1) ご担当セッションの最終時刻の厳守をお願いいたします。
- 2) 次座長の先生は担当セッション開始の15分前までに所定の席にお越し願います。

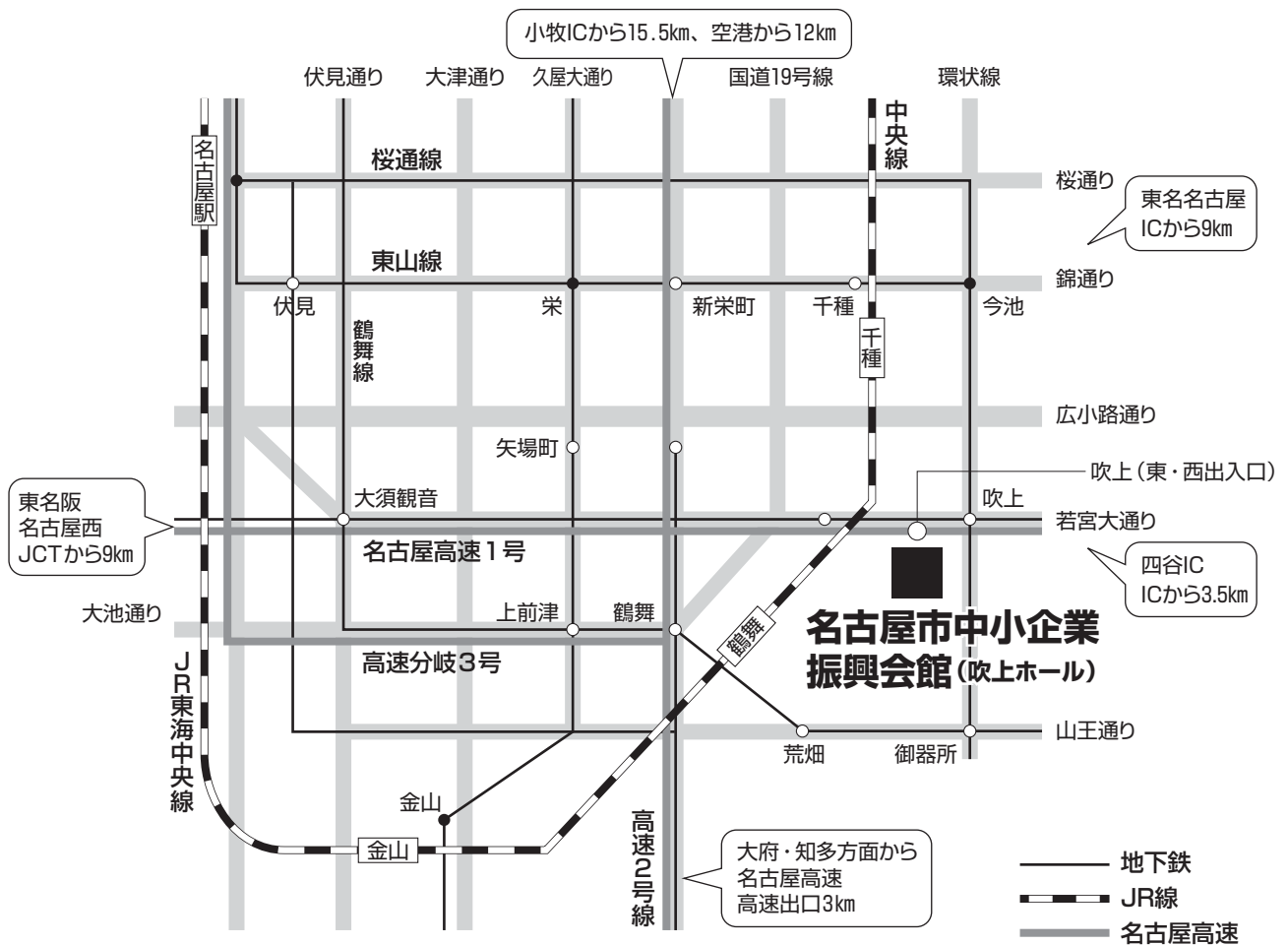
### 5. 評議員の先生方へ

評議員会は午前の一般演題終了後、11時40分から12時30分まで第1会議室にて行いますのでご参加の程お願いいたします。

### 6. その他

- 1) 昼食は施設内、周辺の飲食店をご利用下さい。  
ランチョンセミナーで各会場先着40名に弁当を用意しておりますのでご利用下さい。
- 2) 駐車場は施設内、周辺の駐車場をご利用下さい(有料です)。
- 3) 会場内の緊急呼び出しは、総合受付までご連絡下さい。
- 4) 休憩室にてドリンクサービスを行っております。
- 5) クロークのご利用は口演終了15分後までとさせていただきます。
- 6) 会場内は禁煙です。

## 会場へのアクセス



会場：名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）

名古屋市千種区吹上2-6-3 Phone:052-735-2111 (代表)

## 会場へのアクセス

### 公共交通機関で お越しの場合

地下鉄桜通線”吹上”下車、  
吹上5番出口より徒歩5分

### 車でお越しの場合

駐車場約580台、30分200円  
大型車の入庫はできません

#### ●東名高速名古屋インターから

名古屋インターより今池交差点まで西進し、左折  
➡ 中道交差点まで南進し、右折  
➡ 西へ約500m、左側

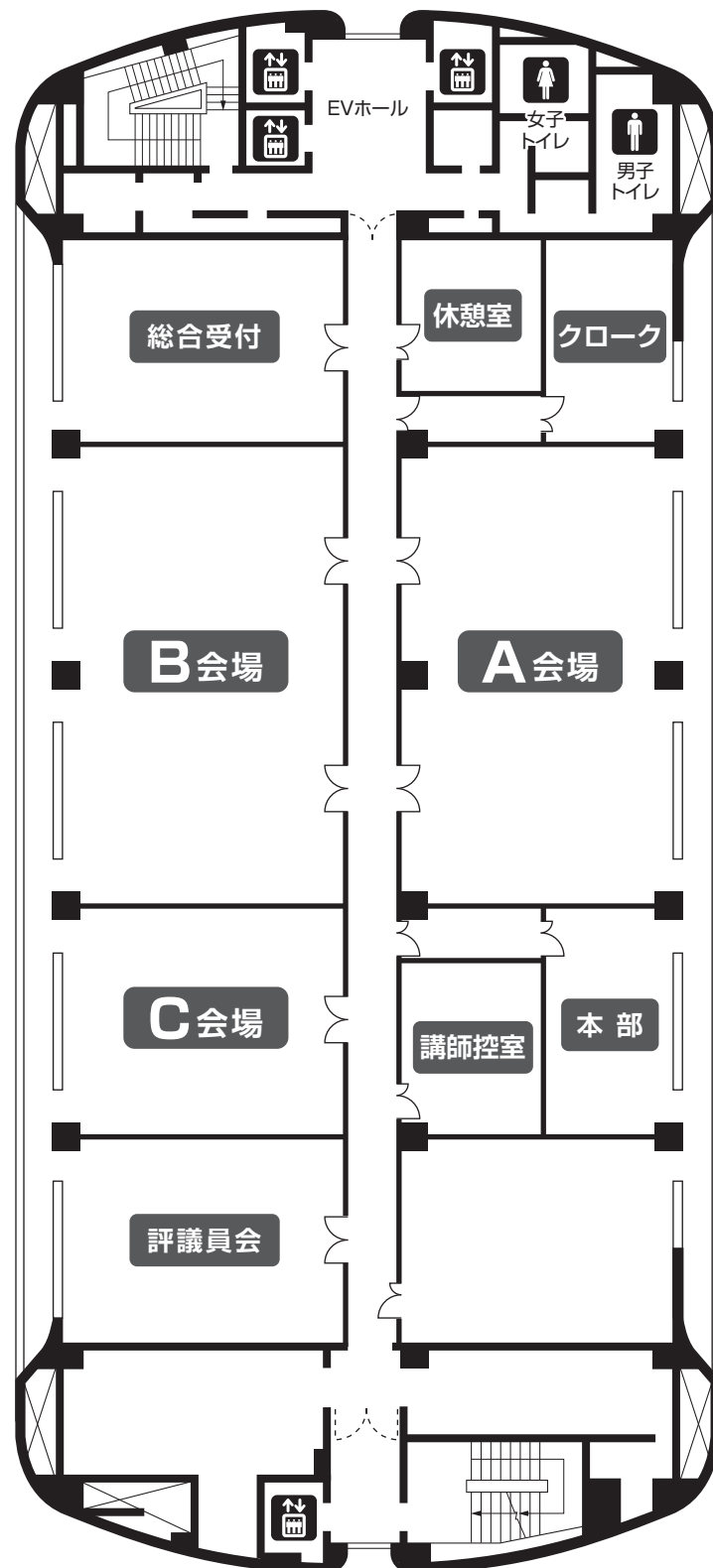
#### ●名古屋高速道路

吹上出口、南西すぐ（右側）



## 会場案内図

4F



# 学会日程一覧

|       | A会場                                                                                                                   | B会場                                                                                                                      | C会場                                                                                      |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9:30  | <b>一般演題 A1～A3</b> 9:30～9:56<br><b>良性腫瘍1</b><br>座長：塩島 勝（松本歯科大学）                                                        | <b>一般演題 B1～B3</b> 9:30～9:56<br><b>薬剤副作用</b><br>座長：栗田 浩（信州大学）                                                             |                                                                                          |
| 10:00 | <b>一般演題 A4～A6</b> 9:56～10:22<br><b>良性腫瘍2</b><br>座長：高井良招（朝日大学）                                                         | <b>一般演題 B4～B6</b> 9:56～10:22<br><b>炎症</b><br>座長：中川清昌（金沢大学）                                                               |                                                                                          |
|       | <b>一般演題 A7～A10</b> 10:22～10:56<br><b>抜 歯</b><br>座長：山下知己（岐阜大学）                                                         | <b>一般演題 B7～B9</b> 10:22～10:48<br><b>先天異常・埋伏歯</b><br>座長：金山景錫（金沢医科大学）                                                      |                                                                                          |
| 11:00 | <b>一般演題 A11～A14</b> 10:56～11:30<br><b>顎関節・骨切り</b><br>座長：日比英晴（名古屋大学）                                                   | <b>一般演題 B10～B13</b> 10:48～11:20<br><b>インプラント</b><br>座長：佐野和生（福井大学）                                                        |                                                                                          |
| 12:00 | <b>ランチョンセミナー1</b> 11:40～12:30<br><b>顎矯正手術の勘所</b><br>演者：澤木佳弘<br>（総合病院中津川市民病院）<br>共催：日本ストライカー株式会社                       | <b>ランチョンセミナー2</b> 11:40～12:30<br><b>浅側頭動脈よりの<br/>超選択的動注法を用いた<br/>連日同時放射線化学療法</b><br>演者：光藤健司（名古屋大学）<br>共催：サノフィ・アベンティス株式会社 | <b>ランチョンセミナー3</b> 11:40～12:30<br><b>口蓋裂の集学的治療</b><br>演者：辻川孝昭<br>（藤田保健衛生大学）<br>共催：テルモ株式会社 |
| 13:00 | <b>総 会</b> 12:40～13:00<br><b>ミニレクチャー1</b> 13:00～13:50<br><b>全身に関連する<br/>口腔粘膜疾患の診断と治療</b><br>座長・講演：松永佳世子<br>（藤田保健衛生大学） | <b>ミニレクチャー2</b> 13:00～13:50<br><b>抗菌薬の使い方</b><br>座長・講演：丸山文夫<br>（藤田保健衛生大学）                                                | <b>ミニレクチャー3</b> 13:00～13:50<br><b>デンタルインプラント<br/>の適応と術式</b><br>座長・講演：岡崎恭宏<br>（津島市民病院）    |
| 14:00 | <b>一般演題 A15～A17</b> 14:00～14:26<br><b>悪性腫瘍 1</b><br>座長：上松隆司（松本歯科大学）                                                   | <b>一般演題 B14～B17</b> 14:00～14:34<br><b>その他 1</b><br>座長：野村城二（三重大学）                                                         |                                                                                          |
|       | <b>一般演題 A18～A20</b> 14:26～14:52<br><b>悪性腫瘍2</b><br>座長：下郷和雄（愛知学院大学）                                                    | <b>一般演題 B18～B20</b> 14:34～14:58<br><b>その他 2</b><br>座長：山田史郎（愛知医科大学）                                                       |                                                                                          |
| 15:00 | <b>一般演題 A21～A23</b> 14:52～15:16<br><b>嚢 胞</b><br>座長：横井基夫（名古屋市立大学）                                                     |                                                                                                                          |                                                                                          |
| 15:30 | <b>閉会の辞</b>                                                                                                           | <b>閉 会</b>                                                                                                               |                                                                                          |

# プログラム

## ミニレクチャー 1 [A会場]

座長：松永佳世子(藤田保健衛生大学)

指定演題 13:00～13:10

**LA-1** 口腔内異常感と単純ヘルペスの関係についての検討

大谷 智子 愛知医科大学病院 歯科口腔外科

座長講演 13:10～13:50

**[全身と関連する口腔粘膜疾患の診断と治療]**

松永佳世子先生 藤田保健衛生大学医学部皮膚科学講座

## ミニレクチャー 2 [B会場]

座長：丸山 文夫(藤田保健衛生大学)

指定演題 13:00～13:10

**LB-1** 急性化膿性歯性感染症より分離される $\beta$ ラクタマーゼ産生菌の分離頻度の変遷

栗山 智有 金沢大学医学部附属病院歯科口腔外科

座長講演 13:10～13:50

**[抗菌薬の使い方]**

丸山 文夫先生 藤田保健衛生大学医学部内科(血液・化学療法科)内科学

## ミニレクチャー 3 [C会場]

座長：岡崎 恭宏(津島市民病院)

指定演題 13:00～13:10

**LC-1** 顎骨腫瘍および嚢胞症例へのインプラントの応用

中村美喜子 福井大学医学部感覚運動医学講座歯科口腔外科学領域

座長講演 13:10～13:50

**[デンタルインプラントの適応と術式]**

岡崎 恭宏先生 津島市民病院歯科口腔外科

## ランチョンセミナー 1 [A会場]

11:40～12:30

**[顎矯正手術の勘所]**

澤木 佳弘先生 総合病院中津川市民病院歯科口腔外科

## ランチョンセミナー 2 [B会場]

11:40～12:30

**[浅側頭動脈よりの超選択的動注法を用いた  
連日同時放射線化学療法]**

光藤 健司先生 名古屋大学大学院医学系研究科頭頸部感覚器外科学講座顎顔面外科学

## ランチョンセミナー 3 [C会場]

11:40～12:30

**[口蓋裂の集学的治療]**

辻川 孝昭先生 藤田保健衛生大学医学部歯科口腔外科

## 一般演題 [A会場]

### 良性腫瘍1 9:30～9:56

座長：塩島 勝（松本歯科大学）

#### A-01 両側下顎大臼歯部に発生したセメント質骨形成性線維腫の1例

菊地 千尋 多治見市民病院歯科口腔外科

#### A-02 神経症状のみを呈した下顎骨中心性血管腫の1例

鈴木 康紘 福井大学医学部感覚運動医学講座歯科口腔外科学領域

#### A-03 下顎に発生した脈瘤性骨嚢胞を伴った若年性化骨性線維腫の1例

土方夕希子 刈谷豊田総合病院 歯科口腔外科

---

### 良性腫瘍2 9:56～10:22

座長：高井 良招（朝日大学）

#### A-04 両側舌縁部に発生した脂肪腫の1例

能登 善弘 富山大学医学部歯科口腔外科学講座

#### A-05 背部腫瘍を初発症状とした顎下部神経鞘腫の1例

成橋 昌剛 金沢医科大学顎口腔機能病態学

#### A-06 上顎に発生した炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の1例

笠島 裕美 富山大学医学部歯科口腔外科学講座

---

### 抜歯 10:22～10:56

座長：山下 知巳（岐阜大学）

#### A-07 下顎智歯抜歯の際にゼクリアバーが顎下部へ迷入した1例

遠矢 東剛 名古屋大学大学院医学系研究科頭頸部感覚器外科学講座顔面外科学

#### A-08 口底部迷入智歯の2例

溝井 心 三重大学医学部口腔外科学講座

#### A-09 抜歯後に生じた外傷性動脈瘤の1例

前多 雅仁 市立伊勢総合病院歯科口腔外科

#### A-10 導入5ヶ月における当院入院埋伏智歯抜歯クリニカルパスの バリエーション解析と医療従事者の意識変化について

小澤 総喜 愛知学院大学口腔外科学第2講座

---

### 顎関節・骨切り 10:56～11:30

座長：日比 英晴（名古屋大学）

#### A-11 閉口不全と下顎偏位を伴った稀有な顎関節症Ⅲ型の1例

西浦 里英 金沢医科大学顎口腔機能病態学

#### A-12 開口障害を呈した両側性筋突起過形成症の1例

安間 千紘 浜松医科大学医学部歯科口腔外科学講座

## 座長一覧

### A会場

| セッション名  | 時 間               | 座 長   | 所 属     |
|---------|-------------------|-------|---------|
| 良性腫瘍 1  | 9 : 30 ~ 9 : 56   | 塩島 勝  | 松本歯科大学  |
| 良性腫瘍 2  | 9 : 56 ~ 10 : 22  | 高井 良招 | 朝日大学    |
| 抜 歯     | 10 : 22 ~ 10 : 56 | 山下 知己 | 岐阜大学    |
| 顎関節・骨切り | 10 : 56 ~ 11 : 30 | 日比 英晴 | 名古屋大学   |
| 悪性腫瘍 1  | 14 : 00 ~ 14 : 26 | 上松 隆司 | 松本歯科大学  |
| 悪性腫瘍 2  | 14 : 26 ~ 14 : 52 | 下郷 和雄 | 愛知学院大学  |
| 嚢 胞     | 14 : 52 ~ 15 : 16 | 横井 基夫 | 名古屋市立大学 |

### B会場

| セッション名   | 時 間               | 座 長   | 所 属    |
|----------|-------------------|-------|--------|
| 薬剤副作用    | 9 : 30 ~ 9 : 56   | 栗田 浩  | 信州大学   |
| 炎 症      | 9 : 56 ~ 10 : 22  | 中川 清昌 | 金沢大学   |
| 先天異常・埋伏歯 | 10 : 22 ~ 10 : 48 | 金山 景錫 | 金沢医科大学 |
| インプラント   | 10 : 48 ~ 11 : 30 | 佐野 和生 | 福井大学   |
| その他 1    | 14 : 00 ~ 14 : 34 | 野村 城二 | 三重大学   |
| その他 2    | 14 : 34 ~ 14 : 58 | 山田 史郎 | 愛知医科大学 |



## ミニレクチャー1

# 〔 全身と関連する口腔粘膜疾患の診断と治療 〕

座長・講演 松永 佳世子 (藤田保健衛生大学医学部皮膚科学講座教授)

## ミニレクチャー2

# 〔 抗菌薬の使い方 〕

座長・講演 丸山 文夫 (藤田保健衛生大学医学部内科(血液・化学療法科)内科学 助教授)

## ミニレクチャー3

# 〔 デンタルインプラントの適応と術式 〕

座長・講演 岡崎 恭宏 (津島市民病院歯科口腔外科 部長)

# 全身と関連する 口腔粘膜疾患の診断と治療

松永 佳世子

藤田保健衛生大学医学部皮膚科学講座教授 医学博士

## ■ 学歴

1976年 3 月 名古屋大学医学部卒業

## ■ 職歴

1976年 4 月 三菱名古屋病院研修医  
1977年 4 月 名古屋大学医学部皮膚科入局／附属病院・分院研修医  
1978年 5 月 名古屋保健衛生大学医学部皮膚科助手  
1980年 4 月 名古屋大学医学部附属病院皮膚科医員  
1981年 4 月 名古屋大学医学部附属病院分院医員  
1991年 4 月 藤田保健衛生大学医学部皮膚科講師  
2000年 5 月 藤田保健衛生大学医学部皮膚科講座教授

## ■ 専門分野

接触皮膚炎、蕁麻疹、ラテックスアレルギー、アトピー性皮膚炎、  
スキンケア、美容皮膚科、脂肪組織内幹細胞の分化誘導など

## ■ 所属学会

日本接触皮膚炎学会（理事長）、日本皮膚アレルギー学会（理事）、  
日本皮膚科学会（代議員）、日本アレルギー学会（代議員）、  
日本化粧品科学会（理事）、日本美容皮膚科学会（理事）ほか。

## ■ 学会主催

第 2 回日本臨床皮膚外科学会会長（1989）、  
第15回日本接触皮膚炎学会会頭（1990）、  
第 6 回日本ラテックスアレルギー研究会（2001）、  
第10回アトピー性皮膚炎治療研究会（2004）、  
第30回日本化粧品学会会頭（2005）、  
第30回日本小児皮膚科学会 会長（2006）

日本皮膚科学会認定専門医／指導医

日本アレルギー学会認定専門医／指導医

皮膚科学において、粘膜疾患とは皮膚と連続性を有し、外から見ることのできる範囲内の粘膜に異常発疹が出現したものをいう。皮膚に出現する多くの疾患は粘膜にも出現し、全身疾患の兆候として特徴的な所見を示す部位でもある。一般に粘膜では皮膚感覚の痒、痛、触、圧、温覚のなかで、痒みはほとんどなく、疼痛やしみると感じ、舌部では疼痛のほかに味覚障害として自覚症状が出現する。口腔粘膜疾患としては粘液囊腫や線維腫などの粘膜腫瘍のごとく局所に限局した疾患と、全身と関連する疾患がある。

本講演では、全身と関連する下記の口腔粘膜疾患のなかから、歯科と皮膚科で連携すべき疾患に的を絞りその診断と治療の要点を述べる。

#### 1. 感染症

ウイルス性発疹症（麻疹、水痘、手足口病）、細菌感染症（猩紅熱、ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群）、梅毒など。

#### 2. 非感染性炎症性疾患

ベーチェット病、シェーグレン症候群、自己免疫性水疱症（天疱瘡、瘢痕性類天疱瘡）、乾癬、扁平苔癬、薬疹、全身性エリテマトーデス、全身性強皮症など。

#### 3. 代謝異常症

ペラグラ、ハンター舌炎、プランマー・ビンソン症候群、重金属中毒、アジソン病など。

#### 4. 歯科金属アレルギーや歯性感染病巣が関連する皮膚疾患

扁平苔癬、掌蹠膿疱症、膿疱性乾癬、ベーチェット病など。

## ランチオンセミナー 1

### 〔 顎矯正手術の勘所 〕

澤木 佳弘 (総合病院中津川市民病院歯科口腔外科)

## ランチオンセミナー 2

### 〔 浅側頭動脈よりの超選択的動注法を用いた 連日同時放射線化学療法 〕

光藤 健司 (名古屋大学大学院医学系研究科頭頸部感覚器外科学講座顎顔面外科学 講師)

## ランチオンセミナー 3

### 〔 口蓋裂の集学的治療 〕

辻川 孝昭 (藤田保健衛生大学医学部歯科口腔外科 講師)

共催：日本ストライカー株式会社

# 顎矯正手術の勘所

澤木 佳弘

総合病院中津川市民病院歯科口腔外科

## ■学歴・職歴

昭和57年3月 東京医科歯科大学歯学部卒業

昭和57年5月 信州大学医学部附属病院医員

昭和57年10月 佐久市立浅間総合病院歯科口腔外科医師

昭和62年2月 名古屋大学医学部附属病院医員

昭和63年12月 名古屋大学医学部口腔外科学講座助手

平成3年3月 袋井市立袋井市民病院歯科口腔外科部長

平成5年4月 名古屋大学医学部附属病院歯科口腔外科助手

平成7年10月 名古屋大学医学部附属病院分院歯科口腔外科講師

平成8年10月 名古屋大学医学部附属病院総合診療部講師に

配置換え

平成10年7月～平成11年1月

Royal Children's Hospital (Melbourne, Australia)

留学

平成14年4月 中津川市民病院歯科口腔外科部長

咬合あるいは顔貌に対する患者の意識の変化と顎変形症治療への健康保険導入などを背景として、顎矯正手術症例が増加しています。

一方で、患者側の要求も多様となり、咬合の問題以外に審美的要求への対応、治療期間の短縮化なども考慮しなければなりません。

また、各症例の内容も下顎前突症だけでなく、顎関節症状をともなった下顎後退症や左右非対称症など複雑になっており、きめ細かい評価と治療計画が必要となります。

顎矯正手術の現状の問題として、①患者の口腔外科受診は、術前矯正が進んでからの場合が多く、手術法が画一的になりやすい②口腔外科医は、「何分で骨が切れるか」「出血量をどれくらい少なくできるか」という方向に関心が向かいがちとなる③一方で、患者側は、手術を比較的安易に考えている傾向がある、などがあげられます。

今回のセミナーでは、

1. 口腔外科側の手術オプションとして、どのような手法があり、その適応はどのようなものか。
2. 術後の長期安定性、特に顎関節を考慮した手術デザインはどのように考えるか。
3. 実際の顎矯正手術において、手術成績の向上・手術時間の短縮にむけてどのような工夫がなされているか。などについて、基本的な手術法である LeFort I 型骨切り、下顎枝矢状分割術、オトガイ形成術のビデオなどをまじえてお話させていただきます。



一般演題

[ A会場 ]

## A-01

### 両側下顎大臼歯部に発生した セメント質骨形成性線維腫の1例

1) 多治見市民病院歯科口腔外科  
2) 愛知学院大学歯学部病理学講座

○菊地千尋<sup>1)</sup>、竹本 隆<sup>1)</sup>、稲本 浩<sup>1)</sup>、前田初彦<sup>2)</sup>、  
亀山洋一郎<sup>2)</sup>

セメント質骨形成性線維腫は、1992年のWHO分類により、顎骨に種々の量のセメント質様物質と化生骨が混在する形で生じる骨原性新生物として定義された比較的まれな疾患である。好発部位は下顎にやや多く、上下顎とも臼歯部に多く発症するが、そのなかでも下顎骨の左右両側に発生することは極めてまれである。今回われわれは両側下顎大臼歯部に生じたセメント質骨形成性線維腫の1例を経験したので、文献的考察を加えてその概要を報告する。

症例は33歳、女性。近在歯科医院にて偶然X-p上の76┐部顎骨内病変を指摘され、2005年9月に当科へ紹介された。当科で精査の結果、病変は両側に認められた。両側大臼歯部の歯肉に炎症所見は認めず、オルソパントモグラフにて76┐、┐67根尖部透過像と一部に不透過像を認めた。76┐、┐67は生活歯であった。下顎骨内腫瘍の臨床診断のもと、同年11月、全身麻酔下に76┐、┐67部顎骨内腫瘍摘出術および876┐678抜歯術を施行した。両側とも腫瘍は脆弱な骨様組織であり、周囲骨組織との境界は不明瞭であった。病理組織診断はセメント質骨形成性線維腫であった。

## A-02

### 神経症状のみを呈した 下顎骨中心性血管腫の1例

福井大学医学部感覚運動医学講座歯科口腔外科学領域

○鈴木康紘、木下英荘、小辻素子、小笠原利行、  
佐野和生

口腔領域の血管腫は舌、口唇、頬粘膜に好発するが顎骨内に生じることは比較的稀である。今回、我々はオトガイ神経麻痺と疼痛を主訴とし、診断に苦慮した下顎骨中心性血管腫の1例を経験したので報告する。

**症例：**51歳、男性。平成17年10月より、左側下口唇、オトガイ部に知覚麻痺が出現したが数日後に消失した。平成18年4月に再び知覚麻痺と疼痛が出現し、その後電撃様疼痛と咬合時痛が発現したため当院ペインクリニックを受診。テグレトールを処方されるも症状が改善しないため、平成18年5月23日当科を紹介された。

**CT 所見：**左下顎枝部に拇指頭大で境界明瞭の透過像がみられ、その部の下顎管は消失していた。また、舌側皮質骨は完全に吸収消失していた。造影検査においては、病変部に造影効果がみられた。

**MRI 所見：**T2強調画像にて境界明瞭な高信号像を示した。

**FDG-PET 所見：**病変部にFDGの集積亢進は認められなかった。なお左下顎枝内側の触診により電撃様疼痛が誘発されたが、その他に異常所見は認められなかった。

**臨床診断：**左側下顎腫瘍。

**処置及び経過：**平成18年5月29日全身麻酔下に口腔内より腫瘍摘出術を施行した。腫瘍は下歯槽神経を包含していたため、病変を剥離し、下歯槽神経を保存した。

**病理診断：**毛細血管腫と海綿状血管腫が混在した下顎骨中心性血管腫。

術後、オトガイ部の知覚麻痺は残存しているものの疼痛は消失し、現在経過観察中である。

## A-03

### 下顎に発生した脈瘤性骨嚢胞を伴った 若年化骨性線維腫の1例

刈谷豊田総合病院歯科口腔外科

○土方タ希子、宇佐美雄司、青木 聖、梶川賀絵、  
萩野浩子

若年化骨性線維腫は比較的急速に成長する疾患であり、上顎に発生することが多く下顎に発生することはまれである。特に、脈瘤性骨嚢胞を伴う若年化骨性線維腫は、海外での報告例はあるものの本邦では渉猟した限りみられなかった。

自験例は10歳男児、顎下部腫脹と疼痛を主訴に2001年10月6日当科初診。初診の数日前より顎下部腫脹を自覚し、その後疼痛が出現したため他院整形外科を受診、同整形外科からの紹介により当科初診に至った。

初診時、オトガイ部に鶏卵大骨様硬の膨隆を触知し、X線画像において、オトガイ部から右下顎骨体部に透過像を認めた。CT画像でも同部位に境界明瞭な病変が存在していた。口腔内より生検を施行し、その病理組織所見では化骨性線維腫であった。良性腫瘍と臨床診断し、同年11月15日、全身麻酔下で摘出術を施行した。病変部の皮質骨は著しく膨隆、菲薄化し、内部には液体を貯留するも充実性軟組織が認められた。摘出標本の病理所見は、線維芽細胞の増殖、骨芽細胞で縁取られた未熟な骨梁、毛細血管網や、破骨細胞類似の巨細胞などが階層的にみられ、病理診断は脈瘤性骨嚢胞を伴う若年化骨性線維腫であった。術後3年までの観察では、右側下顎小臼歯の歯根形成はやや不良であるものの永久歯の萌出を確認し、再発もみられていない。

## A-04

### 両側舌縁部に発生した脂肪腫の1例

富山大学医学部歯科口腔外科学講座

○能登善弘、能登久美子、和田重人、古田 勲

脂肪腫は脂肪組織の存在する全身各所に発生するが、口腔領域では稀である。頬粘膜について舌に発生しやすいとされるが、ときに多発性もみられる。今回、我々は両側舌縁部に発生した脂肪腫の一例を経験したのでその概要を報告する。

症例：72歳男性。

既往歴：1994年B型肝炎、アルコール性肝硬変、Ⅱ型糖尿病、食道静脈瘤、2004年肝細胞癌、2005年白内障。

現病歴：約3年前より両側舌縁部の腫瘤を自覚するも放置していたが咀嚼、会話障害が著しくなり、下顎義歯作製を希望し歯科医院を受診した。その際、両側舌縁部の腫瘤を指摘され、精査、加療目的に2005年3月18日当科を紹介され受診した。

現症：両側舌縁部に淡黄色、弾性軟の多房性の腫瘤を認めたが、右側の腫瘤は膨隆しており、大きさは右側が42mm×17mm×16mm、左側が44mm×7mm×12mmであった。

画像所見：造影MRIのT2強調像にて、同部位に一致した高信号が認められた。T2WI、STIR法にて脂肪組織を主体とする腫瘤であることが疑われた。

臨床診断：舌腫瘍（脂肪腫の疑い）。

処置および経過：2005年5月18日全身麻酔下に腫瘍切除術を施行。

病理組織学的所見：摘出物は成熟脂肪細胞の増殖より構成され、脂肪腫と診断された。

術後1年2ヶ月経過した現在、義歯の適合も良好で咀嚼、会話等にも不自由していない。

## 協賛企業一覧 (五十音順)

アステラス製薬株式会社

第一製薬株式会社

日本新薬株式会社

明治乳業株式会社

有限会社コスモナイン

## 第49回 日本口腔科学会中部地方部会 プログラム・抄録集

---

期 日：平成18年10月21日(土)

会 場：名古屋市中心企業振興会館(吹上ホール)

会 長：水谷 英樹(藤田保健衛生大学医学部歯科口腔外科 教授)

事務局：〒470-1192 愛知県豊明市杓掛町田楽ヶ窪1-98

藤田保健衛生大学 医学部 歯科口腔外科内

(準備委員長：佐藤公治)

Phone：0562-93-2209(直通) Fax：0562-93-6038

E-mail：49jsscyyu@fujita-hu.ac.jp

印 刷：Next COMPANY  
**Secand** 株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL096-382-7793 FAX096-386-2025